



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月12日

上場会社名 鈴茂器工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	6,259	10.6	575	46.1	580	45.9	376	47.8
30年3月期第3四半期	6,998	2.4	1,068	9.1	1,073	8.3	720	20.1

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 243百万円 (67.0%) 30年3月期第3四半期 736百万円 (27.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	58.14	
30年3月期第3四半期	119.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	13,375	11,384	85.1
30年3月期	13,120	11,238	85.7

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 11,384百万円 30年3月期 11,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		15.00	15.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	12.2	450	63.7	450	63.6	300	64.0	46.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	6,480,000 株	30年3月期	6,480,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

31年3月期3Q	2,945 株	30年3月期	2,841 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	6,477,104 株	30年3月期3Q	6,057,227 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. その他	
(1) 役員の変動	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、鉱工業生産は振れを伴いながらも持ち直し基調が続いており、また家計部門については良好な所得環境に支えられ個人消費が持ち直す等、景気の回復基調が持続しました。内需では、堅調な企業収益を受けて、設備投資は人手不足を背景とした合理化・省力化投資等を中心に増加基調となりました。個人消費については、雇用・所得環境の改善により回復基調となりました。外需では、足元では中国向け輸出が低迷する等、増勢が鈍化しており、今後についても米中貿易戦争に対する先行き不透明感等、下振れ圧力が更に強まることが懸念される状況です。

外食産業につきましては、全体的な売上は引き続き増加基調にありますが、人手不足は慢性化しており、引き続き厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当社グループとしては、お客様にとって満足度が高く、いち早くご相談・ご用命いただける会社として「ファーストコールマシナリー」になること、そして「信頼され、信頼に応えられる企業」を目指し、高付加価値製品の開発や、更なる販売体制の強化を行ってまいりました。

販売状況につきましては、主力製品である店舗向け小型ロボットや大型機をベースに、省力化・省人化をはじめとしたお客様のニーズに沿った営業活動を展開してまいりました。また、国内では、当社独自の展示会「スズモフェア」を中心に各種展示会を計画通り開催いたしました。海外につきましては、寿司文化の浸透を世界に働きかけるため、大規模な国際展示会に参加するとともに海外販売店との円滑な展開を収めました。

子会社では、株式会社セハー・ジャパンは、アルコール系洗浄剤や離型油等の販売拡大を積極的に展開し、Suzumo International Corporation (SIC) およびSuzumo Singapore Corporation (SSC) は、小型ロボットを中心に積極的な販売活動を行いました。

このような結果、当第3四半期連結累計期間における売上高合計は62億59百万円(前年同期比10.6%減)となりました。また、利益につきましては、営業利益5億75百万円(前年同期比46.1%減)、経常利益は5億80百万円(前年同期比45.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億76百万円(前年同期比47.8%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(米飯加工機械関連事業)

米飯加工機械関連事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は57億24百万円(前年同期比12.0%減)、営業利益は5億59百万円(前年同期比47.3%減)となりました。

(衛生資材関連事業)

衛生資材関連事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は5億35百万円(前年同期比7.8%増)、営業利益は16百万円(前年同期比141.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億54百万円増加し133億75百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が88百万円、土地が63百万円、繰延税金資産が56百万円、たな卸資産が40百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1億8百万円増加し19億90百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億64百万円、賞与引当金が76百万円減少した一方で、退職給付に係る負債が2億75百万円、買掛金が50百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億45百万円増加し113億84百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により97百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益により3億76百万円増加したことに加え、退職給付に係る調整累計額が1億58百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては、平成30年10月30日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,609,543	6,533,922
受取手形及び売掛金	1,185,151	1,273,887
たな卸資産	1,605,404	1,646,085
その他	46,823	95,393
流動資産合計	9,446,922	9,549,288
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,545,094	1,495,610
土地	1,062,506	1,125,607
その他(純額)	115,997	105,898
有形固定資産合計	2,723,597	2,727,116
無形固定資産	82,052	133,223
投資その他の資産		
投資有価証券	368,496	403,562
繰延税金資産	307,037	363,580
その他	202,752	206,924
貸倒引当金	△10,090	△8,680
投資その他の資産合計	868,196	965,386
固定資産合計	3,673,846	3,825,726
資産合計	13,120,769	13,375,015
負債の部		
流動負債		
買掛金	400,911	451,266
未払法人税等	181,557	17,185
賞与引当金	161,354	85,106
その他	383,008	408,242
流動負債合計	1,126,831	961,801
固定負債		
繰延税金負債	1,209	1,714
役員退職慰労引当金	14,368	16,168
退職給付に係る負債	657,741	932,922
その他	81,722	77,800
固定負債合計	755,041	1,028,605
負債合計	1,881,872	1,990,407

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,154,418	1,154,418
資本剰余金	982,960	982,960
利益剰余金	9,015,896	9,295,334
自己株式	△3,339	△3,544
株主資本合計	11,149,935	11,429,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,115	106,254
為替換算調整勘定	10,380	13,777
退職給付に係る調整累計額	△6,535	△164,590
その他の包括利益累計額合計	88,961	△44,558
純資産合計	11,238,896	11,384,608
負債純資産合計	13,120,769	13,375,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	6,998,946	6,259,695
売上原価	3,570,134	3,254,063
売上総利益	3,428,812	3,005,631
販売費及び一般管理費	2,360,745	2,430,006
営業利益	1,068,066	575,625
営業外収益		
受取利息	958	955
貸倒引当金戻入額	—	1,410
受取配当金	1,818	2,314
為替差益	3,594	—
その他	2,259	2,240
営業外収益合計	8,630	6,920
営業外費用		
手形売却損	56	127
売上割引	2,317	830
為替差損	—	571
保険解約損	790	—
その他	60	38
営業外費用合計	3,223	1,567
経常利益	1,073,473	580,977
特別利益		
投資有価証券売却益	2,618	—
有形固定資産売却益	—	691
特別利益合計	2,618	691
特別損失		
固定資産除却損	—	1,681
電話加入権評価損	—	2,393
特別損失合計	—	4,075
税金等調整前四半期純利益	1,076,091	577,594
法人税等	355,197	200,999
四半期純利益	720,894	376,594
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	720,894	376,594

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	720,894	376,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,174	21,138
為替換算調整勘定	△9,122	3,396
退職給付に係る調整額	361	△158,055
その他の包括利益合計	15,412	△133,519
四半期包括利益	736,306	243,074
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	736,306	243,074
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. その他

(1) 役員の変動

当社は、以下のとおり代表取締役および取締役の変動（退任）について内定いたしましたのでお知らせいたします。

【退任予定代表取締役】

1. 退任予定代表取締役
氏名：小根田育治
役職：代表取締役会長
2. 退任の理由
任期満了により代表取締役を退任いたします。
3. 退任予定日
2019年6月27日開催予定の第59回定時株主総会終結の時

【退任予定取締役】

1. 退任予定取締役
氏名：小根田哲也
役職：常務取締役
2. 退任の理由
任期満了により取締役を退任いたします。
3. 退任予定日
2019年6月27日開催予定の第59回定時株主総会終結の時